コミュニティ・スクール太宰府市立太宰府西中学校

学校だより

樟蔭の丘から

第８号
令和８年１０月２７日
文責：校長 石原 玉絵

最高到達点をめざし、太西星が光り輝いた文化発表会でした

１０月２２日（木）、２３日（金）の２日間、本年度の文化発表会が実施されました。今年のテーマは「最高到達点～太西星で奏でる音色（ハーモニー）を最高の舞台へ～」です。











１日目午前中は、夏休み前から取り組んできた合唱コンクールでした。１年生の初々しくも一生懸命な合唱、２年生の力強く、美しいハーモニーの合唱、そして、３年生の心に訴えかける深い表現力にあふれる合唱と、各学年とも、これまで苦労して練習してきた成果が発揮された素晴らしい合唱ばかりでした。合唱コンクールの最後は、全校合唱「マイバラード」。体育館中に響き渡った美しい３部合唱は、改めて、歌でメッセージを届けるすばらしさ、そして、みんなで音楽を創り上げるすばらしさを感じさせてくれました。

午後は、各教科や文化部によるステージ発表でした。トップバッターは箏曲部による演奏。指揮者がいなくても、あうんの呼吸でピッタリ息の合った演奏と美しい所作で魅了しました。英語スピーチや探究学習の発表、少年の主張では、個人で取り組んできた成果を全校生徒の前で堂々を発表する姿に、頼もしさと太西星の可能性を感じさせてくれました。コンピュータ部のスライドショーは、学校行事や部活動の様子を楽しく構成してくれ、会場が一気に盛り上がりました。最後の吹奏楽部の演奏では、会場を盛り上げる楽しい選曲と演出のおかげでボルテージは最高潮、大興奮のうちに一日目が終了しました。

２日目の午前中は学年ごとに展示作品を見学しました。今年は、一番気に入った作品の生徒にメッセージを贈る取組を行っており、皆、真剣なまなざしで鑑賞していました。

午後は、芸術鑑賞で「ソウル・マティックス」というゴスペルグループのステージ鑑賞でした。さすがプロの皆さん。パワフルでソウルフルな歌声に一気にゴスペルの世界に引き込まれました。途中で、太宰府西中学校の校歌をアカペラでアレンジして歌ってくださったり、「翼をください」を全校生徒を巻き込んで大合唱したりと、中学生が楽しめる仕掛けをたくさん作ってくれ、体育館が一気にライブ会場のように盛り上がりました。



この２日間、文化発表会を通して様々な芸術・文化に触れるとともに、友達のすばらしい一面や、仲間と共に一つのものを創り上げるすばらしさを味わうことができたのではないかと思います。これらの経験を是非、日常生活に活かし、更に太西星が豊かに輝いてくれることを願っています。

生徒会が４１期から４２期へバトンタッチしました！

１０月６日、前期終業式の後に、第４１期生徒会役員の退任式を行い、続けて第４２期の認証式を行いました。（右表参照）

４１期は「最高到達点」をスローガンに、学校行事で培った一人一人の力を日常生活にも生かそうと様々な取組を行い、学校生活の充実と改善に取り組んでくれました。本当にお疲れさまでした。それを引き継ぐ第４２期は、早速１０月７日の秋休みにリーダー研修会を実施し、リーダーに求められる力や、これから行っていく生徒会活動の軸となるスローガン決めについての研修を行いました。



生徒会退任式の様子

これから新たな風を起こしてくれる第４２期の活躍を期待しています。